

ふるさと文化財さんぽ

ちょうかいじにおうぞう

潮海寺仁王像（市指定・菊川市潮海寺）



睨みをきかせた迫力ある目が特徴

潮海寺仁王像は、菊川市内では唯一の江戸時代に作られた仁王像で、同じく菊川市指定文化財である潮海寺仁王門とともに潮海寺が繁栄した名残を伝えています。仁王門が再建されたことを伝える記録には、宝永2年（1705）に仁王門が再建され、同時に仁王像の彩色が行われたとの記述があります。

仁王像は江戸時代中期頃に製作されたと考えられますが、作者は不明です。

令和5年（2023）2月に新たに菊川市指定文化財となりました。

【交通アクセス】

JR 菊川駅から北東へ徒歩 25 分

潮海寺仁王像（左：吽形像、右：阿形像）（画像はモノクロ処理）



考古学でスイーツ？

“ドッキー”をつくろう！

1月28日に土器をお菓子に置き換えて、古代を体験してもらうワークショップを開催しました。

おかしあそび作家のヤマラ先生を講師に、弥生土器をモデルにした土器片形クッキーをつくり、最後は美味しくいただきました。



特集展示

『これ、な～んだ!?』

菊川市内の遺跡から出土した古墳時代の不思議な形をした土器を展示します。

【場所】 菊川市中央公民館 1階展示室
（菊川市下平川 6225）

【期間】 7月21日（金）～9月24日（日）
見学無料、開館日時は中央公民館に準じます。



菊川市埋蔵文化財センター ときどき

市内の遺跡出土品を展示しています。

開館：平日の8時15分から17時
（土・日曜日、祝日、年末年始はお休み）
入館料無料 駐車場あり



〒437-1514 静岡県菊川市下平川 618-1 TEL 0537-73-1137

菊川市教育委員会 社会教育課 文化振興係

逸品コーナー 黒色土器

いぶし焼きにより器表面に炭素を吸着させて黒化処理をした土器です。平安時代に生産されますが、静岡県西部ではあまり出土していません。両面のほかに内面のみ黒化処理するものや、椀・皿などの種類があります。



黒色土器（菊川市牛淵：里遺跡出土）

